

令和5年6月23日

ふじみ野市長 高 畑 博 様

ふじみ野市まち・ひと・しごと創生総合戦略審議会

会長 中 村 賢 一

第2期ふじみ野市まち・ひと・しごと創生総合戦略の改訂について（答申）

令和4年7月29日付けふ経第458号で諮問のあった「第2期ふじみ野市まち・ひと・しごと創生総合戦略の改訂」については、本審議会において慎重に審議を重ねてまいりました。本審議会の意見を踏まえ策定された「第3期ふじみ野市まち・ひと・しごと創生総合戦略（案）」は、地方創生の一層の充実・強化に取り組むにあたり適切であると判断し、下記の意見を付して答申します。

記

1 総合戦略の方向性について

平成26年に急速な少子高齢化、人口減少、東京圏への人口の過度の集中を是正するために「まち・ひと・しごと創生法」が制定され、ふじみ野市においても平成27年10月に「まち・ひと・しごと創生総合戦略」の策定が行われ、現在は、「第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略」の取組の推進が図られています。

第3期まち・ひと・しごと創生総合戦略の改訂に当たり、「ふじみ野市将来構想後期基本計画策定方針」で示された計画の統合について検討を行い、各施策及び取組、KPIは、市の最上位計画である「ふじみ野市将来構想後期基本計画」と統合することで、重点的に取り組む施策が明確で戦略性の高い、市民にとっても分かりやすい計画となりました。

計画の進捗管理に当たりましても計画と同様に統一した組織で進捗管理を行うことが望ましいと考えることから、今後の推進体制について検討していただきたい。

2 総合戦略の取組について

国では、「まち・ひと・しごと創生基本方針2021」で、地方創生の視点として「ヒューマン」「デジタル」「グリーン」の3つを重点に据え、新型コロナウイルス感染症による意識、行動変容を踏まえたひと・しごとの流れの創出、各地域の特色を踏

まえた自主的・主体的な取組の促進を基本的な方向性としています。

第3期ふじみ野市まち・ひと・しごと創生総合戦略の改訂に当たりましては、3つの視点の中で「デジタル」「グリーン」に関する取組、数値目標を新たに設定しています。国をあげてデジタル化の推進、グリーン社会の実現に向けて取組を進めていることから、第3期ふじみ野市まち・ひと・しごと創生総合戦略の推進に当たりまして計画的に取り組まれることを期待しています。